

令和5年度 昭島市立小学校「児童・保護者アンケート」の結果

11月に4・5・6年生の児童・保護者を対象に行われた、「令和5年度 昭島市立公立小学校 児童・保護者アンケート」の集計結果を紹介いたします。(一部)

回答率は 児童90% 保護者71%

回答選択肢例 4: 思う(できている) 3: だいたい思う(ほぼできている)

2: あまりそうは思わない(あまりできていない)

1: そうは思わない(できていない)

以下の表は、肯定的回答(3・4を選択) 否定的回答(1・2を選択) としています。

【確かな学力について】

児童アンケート

学校の授業は分かりやすいですか。	
肯定的回答	否定的回答
92. 2%	7. 8%

授業に対して、すすんで取り組んでいますか。	
肯定的回答	否定的回答
90. 5%	9. 5%

保護者アンケート

学校は、お子様に学力を身に付けさせていると思いますか。	
肯定的回答	否定的回答
86. 2%	13. 8%

学校は、お子様が意欲的に学習できるよう、授業を工夫していると思いますか。	
肯定的回答	否定的回答
76. 8%	23. 2%

◆子供たちにとって授業内容がより分かりやすいものになるように、今後も指示や質問の出し方を工夫していきます。また3年生以上で実施されている算数科の習熟度別指導をさらに充実させ、お子さんの学習状況に合わせて基礎・基本の内容が定着できるように改善してまいります。◆授業の終わりには、学習した内容を振り返る場面を設け、お子さんが何を学んだかを認知したり、次の学習への意欲を増したりすることができるようにしていきます。



【豊かな心について】

児童アンケート

自分や友達を大切にしていると思いますか。	
肯定的回答	否定的回答
97. 2%	2. 8%

楽しく学校生活を過ごしていますか。	
肯定的回答	否定的回答
90. 9%	9. 1%

こまったことがあったら、相談してみようと思う大人はいますか。		
2人以上	1人	いない
71. 9%	16. 3%	11. 8%

保護者アンケート

学校は、お子様に自分や友達を大切にする心を育てていると思いますか。	
肯定的回答	否定的回答
84. 8%	15. 2%

お子様は、楽しく学校生活を過ごしていると思いますか。	
肯定的回答	否定的回答
89. 1%	10. 9%

お子様のことで何か困ったことがあったとき、相談してみようと思う先生がいますか。	
肯定的回答	否定的回答
75. 4%	24. 6%

◆「自分や友達を大切にしている」と感じている子供たちですが、今よりもっとお子さんの心情を育成してほしいと願う保護者の方々がおられることを受け止めます。子供たちが、学級、学年、たてわり班などの様々な集団と関わりながら笑顔の増える取組を続けてまいります。◆「楽しく学校生活を過ごしている」と肯定的に受け止めている子供たち・保護者の方々がいることを励みに、そして1割の子供たちと保護者の方々肯定的な回答ができなかったことを忘れずに教育活動全般を見直します。◆困ったことを相談する大人がいない子供が1割いることを保護者の皆さんと真摯に受け止めたいと思います。「SOSを出すのはいけないことではないし、恥ずかしいことでもない。」「相談窓口もある」と子供たちに伝えていきます。



【輝く未来について】

児童アンケート

自分以外の人と、自分の将来について話をすることがありますか。	
肯定的回答	否定的回答
70. 2%	29. 8%

保護者アンケート

お子様は、家庭で将来について話をしますか。	
肯定的回答	否定的回答
63. 7	36. 3%

◆「子ども宇宙プロジェクト」や「世界記録に挑戦な」ど機会をとらえて、お子さんが夢や可能性について前向きに捉えることができるようにこれからも取り組んでまいります。今、報道されている日本の社会や世界の様子は子供たちが受け止めるには重たいものも多くあります。一方的に降り注いできているような状況です。だからこそ、ご家庭でもお子さんの将来について、お子さんが活躍する社会や世界について、お子さんが前向きになるようなお話をさせていただきたいと思います。



【健やかな体について】

児童アンケート

学校で学んだ安全や健康についての知しきを生活の中で生かしていますか。	
肯定的回答	否定的回答
84. 8%	15. 2%

保護者アンケート

お子様は、授業等で学んだ安全や健康についての知識を日常の生活の中で生かしていると思いますか。	
肯定的回答	否定的回答
85. 6%	14. 4%

◆家庭でも子供たちが健康・安全について意識して生活していることがうかがえます。感謝いたします。「安全」については具体的な生活場面を振り返り、もう一度お子さんと安全な生活について確認していただきたいです。「連れ去り防止」については SOS の出し方、帰宅時間・行先の連絡方法などをお子さんをご確認ください。「健康」については昭島市で取り組んでいる「グッドモーニング60分」を継続しましょう。本校の傾向として、高学年になるにつれ睡眠時間が短くなり、スマートフォンやゲーム機器などの使用時間も長くなる傾向です。寝る直前までスマートフォンやゲーム機器を使用して脳を刺激することは眠りを浅くすると聞きます。お子さんが良質な睡眠をとることができるように就寝前の過ごし方を話し合ってみてください。



【その他】

児童アンケート

スマートフォンやタブレットなどで、インターネットを使うときは、家庭でルールを決めていますか。		
決めている	話し合い中	決めていない
78. 1%	9%	12. 9%

保護者アンケート

お子様が、家庭でスマートフォンやタブレットなどで、インターネットを使うときは、ルールを守らせていますか。	
肯定的回答	否定的回答
71. 2%	28. 9%

◆お子さんが自己責任においてスマートフォンやタブレットを利用できるようになるまでは、保護者の管理のもとでお子さんに使用させるわけですから、使用にあたってのガイドライン(ルールや約束事)は必要です。SNS の利用規約も確かめておきましょう。ルールを話し合う際には、成隣小学校の SNS ルールも参考にして、お子さんの意見や考えも聞いてください。お子さんに決めさせるルールがあってもよいと思います。自分の生活をよりよくするルールを自分で決める。それを守ることで自分を律し生活を良くする。状況に応じて適したルールに家族と話し合っ変えていく。これらの体験をさせてもよいと思います。社会生活をよりよく送るためにある法(ルール)の基本を学ぶよい機会です。



Google Form を使ったアンケート実施にご協力いただきありがとうございました。皆様のご協力により、回収・集計作業の効率化を図ることができました。感謝いたしますとともにお礼申し上げます。今回のアンケート結果も参考にしながら、令和6年度の教育活動がよりよいものになるよう計画いたします。ここに紹介しきれなかった集計結果につきましては、ホームページにも掲載しますので合わせてご覧ください。

校長 松川 靖弘